

教育研究所だより

No.234 令和5年5月19日 【発行者】守山市教育研究所 所長 脇阪 久徳
守山市勝部三丁目9番1号(守山市生涯学習・教育支援センター 愛称:エルセンター 3・4階)
TEL:077-583-4217 FAX:077-583-4237
E-mail:kyoikukenkyu@city.moriyama.lg.jp
HP:http://www.city.moriyama.lg.jp/kyoikukenkyu_index.html

信頼され頼りにされる教育研究所へ

所長 脇阪 久徳

新年度が始まり1か月、新緑が目には鮮やかなすがすがしい好季節となりました。また、5月8日からは新型コロナウイルス感染症の位置づけも季節性インフルエンザと同等の5類感染症に変更され、これまでに私たちに課せられてきたほとんどの制限もようやく終了することとなりました。

コロナ禍の学校現場においては、これまで臨時休校から分散登校、やがて学校再開後も学校行事の中止や縮小などさまざまな活動が制限されてきました。当たり前のように存在していた学校が当たり前でなくなった状況において、学校の役割は再認識され学校がどれほど大きな存在であったのかということが改めて浮き彫りになりました。

学校は単に知識・技能を伝達し学力を保障するという役割だけではなく、学校行事や学級活動など授業以外のことも大切にして、子どもたちの状況をつぶさに見取り、教師が適切に指導を行うことで、子どもたちの知・徳・体を一体で育む「人を育てること」「人間づくり」に大きな役割を果たしてきました。

今日、学校は、いじめ・不登校等への対応、特別支援教育の充実、ICTの活用など、課題は多くあります。また、教員の働き方改革は喫緊の課題であり、さらに、深刻な教員不足によるしわ寄せは、大きな負担となっています。残業しても給料は上がらないし、時にはバッシングをされることもあります。

なかなか明るい展望が持ちにくい時代ですが、学校は子どもたちや保護者から頼りにされ期待されています。たいへんな時代ですが、それでも「人を育てる」という教師の仕事は素晴らしいものです。

教育には企業における「利潤」のような一つの尺度で成功と失敗を決められるようなアウトプットの指標は持っていません。「不登校の生徒が登校できるようになった」「グレていた生徒が立ち直った。」……。テストの平均点が上がる以上に、教師にとっては喜びなのです。

私たち教育研究所は、そんな先生方を側面から支え、子どもや保護者からも頼りにされる教育研究所であるよう活動を進めてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

※参考文献 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して
内外教育 時事通信社

<令和5年度 教育研究所 職員 >

よろしくお祈りします!

所長 脇阪 久徳 係長 小井 直子 小学校英語教育推進員 浦谷 昌章
研究員 折木 公美 教育相談員 竹橋 貴美子、藪内 利奈、小野田 祐美子
くすのき教室指導員 安積 美千代

令和5年度の研修について



すべての教員は、学校教育課、発達支援課、教育研究所および滋賀県総合教育センターの主催する研修講座を、校長等の指導助言を受け年間2回以上受講するものとする。

教育基本法第9条には「法律の定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない」とあります。学校教育がその成果を十分上げることができるかどうかは、教師の力が大きく影響しているのです。

今年度から当研究所では研修のあり方を見直し、キャリアステージに応じた研修を企画するとともに、これまでの研修のように座学を中心とする「知識伝達型」の学習コンテンツを受け身の姿勢で学ぶのではなく、自らの日々の経験や他者から学ぶといった「現場の経験」を重視したスタイルの学びを多く取り入れ、参加者自らが主体的に研修に参加できる方法を取り入れ、先生方の資質向上を目指していきます。また、若手教員の資質向上を目指し、ステップアップ研修や2年次研修を新たな指定研修として位置づけました。先輩教員等からの、具体的な事例をもとにした研修で学びを深めてほしいと願っています。

研修時期や開始時間についても、授業日の午後の時間を活用するなど、働き方改革と合わせて学校現場の負担軽減を図っていきます。

教職員のキャリアステージに応じた研修

☆ 全ステージ対象

教師力・人間力の向上を目指し、人間の成長・発達についての深い理解や教師の基盤となる研修

○教師力向上研修講座

☆ 実践力形成ステージ対象（若手教員を対象に）

具体的な事例をもとに、先輩教員等から実践事例を学ぶ研修

○生徒指導・教育相談研修講座

○コミュニケーション力育成研修

○授業力向上研修講座

○特別支援研修講座

☆ 発展・深化ステージ対象（中堅・ベテラン教員を対象に）

教科指導力や生徒指導力などを専門的な見地から学び、知識を深める研修

○生徒指導・教育相談研修講座

○授業力向上研修講座

○特別支援研修講座

指定研修

☆ 初任者研修

☆ 中堅教諭等資質向上研修

☆ ステップアップ（講師1・2年目）研修

☆ 2年次研修

☆ ボトムアップ（2校目初年度）研修



※今年度もたくさんの先生方の研修への参加をよろしくお願いいたします。

令和5年度の研究について



教育に関する調査研究

★テーマ 若手教員のよりよい子ども支援のための教育相談のあり方

- ・若手の先生方がよりよい子ども支援を行っていただけるように取り組みます。また、その支援に役立てていただけるような教育相談パンフレットを作成します。

指導力向上に関する研究

★テーマ 子どもが話し合う、子どもが動き出す、とっておきの学級活動Ⅱ —クラスづくりは学級会から—

- ・小学校の学級活動の実践を通して、子どもが自ら課題を見つけ、主体的に話し合い、実践する力の育成をめざし、取り組みます。

※今年度も、教育研究所の研究にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

教育相談からお知らせ

◇教育相談◇

不登校や行きしぶり等、子育てに関する不安や悩みの解決に向けて、一緒に考えます。一人で悩まず、ご相談ください。お子さん自身に対する相談も行っています。

まずは、電話でご予約ください。

<相談場所・時間>

- エルセンター3階 ・月～金曜日 午前9時～午後5時 相談時間は1時間
- 北公民館（守山市洲本町） ・月1回 午後1時～午後5時(5/18、6月からは第3金曜日)

◇くすのき教室◇

不登校をはじめ、学校に行きにくい状態になっている子どもたちが、学校生活へ復帰したり、社会的に自立したりできるように支援しています。学校や他機関との連携も行っています。

まずは入室について、学校や教育研究所までご相談ください。

<くすのき教室開室日>

- ・月・水・木・金曜日 9:30～15:00（学校休業日は除く）
- ・火曜日は学校チャレンジデー



◎教育相談・くすのき教室へのご相談・ご連絡> 077-583-4237

